

保健福祉局

一般会計要求総額	161,799 百万円 (対前年度 +5.6%)
特別会計要求総額	229,375 百万円 (対前年度 +0.5%)
病院事業会計	832 百万円 (対前年度 +3.9%)
(病院事業会計単年度実質収支 +37 千円)	

【令和3年度 予算要求の経営方針】

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症への対策として、検査体制の強化や医療・福祉サービス提供体制の確保など、感染拡大防止に向けた様々な取組みを推進します。

また、フレイル対策、先進的介護のさらなる発展、動物愛護の今後のあり方検討など、これまでの取組みをさらに充実していきます。

【令和3年度 予算要求の基本的な考え方】

㊦：新規事業、㊧：拡充事業

1 新型コロナウイルス感染症の対策

新型コロナウイルス感染症対策として、検査体制の強化や医療・福祉サービス提供体制の確保、感染防止物品の備蓄など、感染拡大防止に向けた取組みを進める。

＜主な事業＞

身近な医療機関でのPCR等検査事業 新型コロナウイルス感染症にかかる感染防止物品備蓄事業
介護・障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業 など

2 地域福祉・高齢者福祉の推進

市民が地域において安全・安心に住み続けられる仕組みづくりを目指し、新たな課題やニーズに対応していく。また、地域の通いの場で仲間とともに健康づくりなど、高齢者がいきいきと健康で、生涯現役で活躍できる取組みを進める。

＜主な事業＞

㊦先進的介護「北九州モデル」推進事業 ㊦フレイル対策強化事業
新しい介護予防・健康づくり事業 など

3 障害福祉の推進

障害の有無に関わらず、安心して暮らすことのできる地域社会の実現に向けた施策を推進する。

＜主な事業＞

㊦医療的ケア児等コーディネーター事業 ㊦重度障害者等就労特別支援事業
㊦触法障害者支援事業 など

4 健康の維持・向上と地域医療の充実

「第二次北九州市健康づくり推進プラン」等に基づき、健康（幸）寿命の延伸に向けた施策に取り組む。また、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施など、健康・医療を支える社会環境の整備を進める。

＜主な事業＞

㊦「高血圧ゼロのまち」モデルタウン事業 ㊦新しい生活様式に対応した健康診査事業
㊦「とびうめ@きたきゅう」庁内活用推進事業 など

5 保健・衛生管理体制の充実

市民の健康と安全を守り、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、感染症対策や動物愛護など、保健・衛生管理体制の更なる充実に取り組む。

＜主な事業＞

㊦動物の愛護及び管理に関する今後のあり方の検討 など
㊦食肉センターの老朽化度調査及び今後の方針の検討

◆◆◆主な特別会計◆◆◆

国民健康保険特別会計	(予算要求額	98,965 百万円)
介護保険特別会計	(予算要求額	109,039 百万円)
後期高齢者医療特別会計	(予算要求額	17,090 百万円)
市立病院機構病院事業債管理特別会計	(予算要求額	3,901 百万円)



北九州市健康イメージキャラクター
「スマッキー」

※公開時点での予算要求の内容であり、令和3年度に実施することが確定しているものではありません。